

**裏面 防災情報も確認してください!**  
必ず一度は家族で確認してください!

防災マップ裏面の「防災情報」には、「明日くるかもしれない大災害」に備えるための大切な情報をまとめています。 防災マップ裏面▶



**3つのステップでカクニン!**

**防災マップの見方** あなたの家がある場所の"色"とあなたの避難行動を確認してください

**STEP 1**

防災マップで、ご自宅がある場所の"色"を確認する。

**STEP 2**

ご自宅がある場所の"色"と、家の構造に応じて、とるべき避難行動(「避難所へ避難」または「2階へ避難」)を確認する。

**STEP 3**

避難行動が「避難所へ避難」だった場合は、市からのお知らせ(避難情報)と、避難所へ移動するタイミングを確認する。

**土砂災害** ハザードエリアの例

**レッドゾーン** 家屋が倒壊する危険があるエリア

**ハイリスクエリア** 1階窓から土砂が流れ込む危険があるエリア

**イエローゾーン** 床下まで土砂がくぐる危険があるエリア

**避難所へ避難**

- 暗くなる前に
- 風雨が強くなる前に避難所へ行ってください。

**2階へ避難**

外出せず、2階以上で、山・ガケ・川から離れた部屋にいてください。

**浸水害** ハザードエリアの例

**危険度3** 2階まで浸水する危険があるエリア

**危険度2** 床上浸水の危険があるエリア

**危険度1** 床下浸水の危険があるエリア

ハザードエリアの屋外は、最も危険な場所です。

ハザードエリアの屋外は、最も危険な場所です。

イエローゾーン内にお住まいで、平屋建ての場合は、外出せず、山・ガケ・川から離れた部屋にいてください。

**市から「避難準備(高齢者等避難開始)」が発令されたら...**

- 「避難所へ避難」の対象の世帯では
- 高齢者・障害者・小さな子ども連れのかたなどは、すぐに避難所へ避難してください。
  - 通常の避難行動ができるかたは、避難の準備をしてください(「避難勧告」の発令で避難を開始)。

※「2階へ避難」の対象のかたも、「ハザードエリア外」にお住まいのかたも避難所へ避難することができます。「一人で家にいると不安」などの理由でも、遠慮なく避難所へお越しください。

※新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、避難所開設時は、十分にスペースを確保するなどの対策を行います。市民のみなさんも、可能な場合は、ハザードエリア外にお住まいの親戚や、友人のお宅への避難をぜひご検討ください。

**防災マップで** **あなたのお家はどちらが安全か** 確認してください!

**「避難所に行く」** ほうが安全?

**「家にいる」** ほうが安全?

台風や豪雨のとき、ハザードエリアの屋外は、最も危険な場所です。ハザードエリア内にお住まいの場合、家が安全なら、暴風雨のなか外に出るほうがむしろ危険です。

そこで市では、いざというときの行動として「避難所へ避難」または「2階へ避難」を呼びかけています\*。あなたがとるべき行動は、家の構造と、土砂災害のリスクの程度によって変わりますので、防災マップで必ず確認してください!

※イエローゾーンで平屋建ての建物の場合は、「山・ガケ・川から離れた部屋へ避難」を呼びかけています。

**避難所へ避難**



家屋が倒壊する危険がある**レッドゾーン**では、2階建て以上でも平屋建てでも**家の構造に関わらず**避難所へ避難しないと危険です!

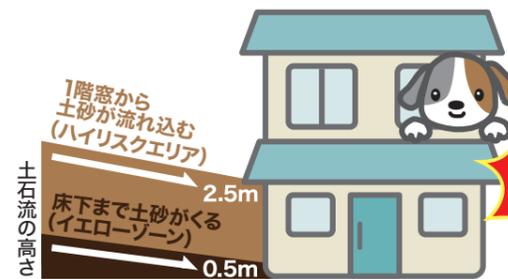


1階窓から土砂が流れ込む危険がある**ハイリスクエリア**では、**平屋建ての建物**の場合は避難所へ避難しないと危険です!

★避難所はお住まいの校区の小学校です(北小学校はメイプルホール、萱野北小学校は第二中学校)

**2階へ避難**

**ハイリスクエリア** **イエローゾーン**で、**2階建て以上の建物**の場合は...



2階以上の山・ガケから離れた部屋にいれば安全

**外に出ちゃダメ!**

**イエローゾーン**で**平屋建ての建物**の場合は...



山・ガケから離れた部屋にいれば安全

**命のパスポート**

シリーズ 109

**防災マップを**  
**ご確認くださいねー!**

令和元年5月発行保存版  
最新版かどうか必ずご確認ください

